

# 平成17年12月議会



★県道湯原奥津線・久世中和線の改良は今後どういう計画になっているのか。

湯原奥津線箱区間の改良は平成17年度で約70%の進捗を見込んでおります。また、両県道とも改良の早期実現に向けて県に強く要望しているところです。

★県道鏡野久世線の改良は今後どういう計画になっているのか。

今後用地買収等の説明会を行って、来年度用地買収を行い工事に執りかかる予定です。

★行財政改革に取り組むにあたり、審議会、推進本部、プロジェクトチームの方々が合併協議会での承認案件等をどう認識、理解して推進にあっているのか。

合併協定承認案件事項につ

いては理解・尊重しながらも現在の危機的財政状況を十分に認識していただき、緊急かつ中・長期的な課題に取り組む検討・審議いただけないければこの行財政改革が推進できないと考えております。

★町内でのアスベスト調査状況はどうなっているのか。

公共施設でアスベスト使用が確認されたのは6施設であり、今年度内また新年度早急に完全に除去したいと考えております。

★保育園と幼稚園の機能を併せ持つ総合施設について検討するつもりはないのか。

幼稚園と保育園を一体化することにより就学前の子供にふさわしい保育、教育の内容がどうなるかなど課題も多く、今後の検討課題としたいと考えております。

★南小スクールバスの大規模農道2箇所のバス停で信号機のある場所とない場所があるが信号機を設置できないのか。また降車するバス停やバスの転回場所を作らないのか。

信号機設置は公安委員会に常に要望しておりますが、今後状況等をみながら検討したいと考えております。また降車するバス停、バスの転回場所も安全性を考え検討していきたいと考えております。

★各振興センターの空き部屋や不要備品の有効活用を考えているのか。

備品は老朽化しておりますが、空き部屋、公用車等とともに有効利用を図っていききたいと考えております。

★津山市にオープンする「農産物直売施設」に対して夢広場はどう対応するのか。

出荷生産者、夢広場職員が協力し、地域の皆様に親しまれ、近隣市町村からも行ってみたいと言われるような施設にするべく努力していきたいと考えております。

★今後教育予算をどのように考えているのか。

町財政が厳しい状況ですが、子どもたちの教育が後退することのないような予算編成をしていかなければならないと考えております。

★若者の定住促進についてどう考えているのか。

様々な工夫をし、若者定住に結びつく経済的支援、子育て支援等適宜適切な検討をしていきたいと考えております。

★児童・生徒の通学路の安全確保についてどう考えているのか。

学校、地域、PTAとの連携を強め、対応を早急に検討していききたいと考えております。

★スーパーセンタープラント進出はどうなっているのか。

農政局との協議をすすめており、立地に向けて最大限の力を注ぎたいと考えております。

★津山市が大型半導体メー

カー誘致に努力しているが、どう考えているのか。

鏡野町も津山市に働きかけ、その誘致に向けて努力し、推移を見守っていききたいと考えております。

★国体後、一定規模の大会を誘致することを考えているのか。

現在の施設を有効に活かし、その機会を失うことなく考えていきたいと考えております。

★宮農集団の組織化に向けて何か方法を講じているのか。

地域の担い手となる農業者、地域を先導する先進的な経営体を育成し、認定農業者の確保、集落宮農組織の推進を図り、地域の水田農業の効率的な農業展開ができるようにしたいと考えております。

★国体の思い出を何かの方法で残す考えがあるのか。

写真集や民泊思い出集、記録映画等として残していきたいと考えております。

★宮農対策・耕作放棄地の利